

老健てらどまり

書：くらし元気アップ事業ご利用者



新年のご挨拶

施設長 岡田圭三

新年あけましておめでとうございます。
本年も昨年同様に宜しくお願ひいたします。

新年のお神酒が振舞われる、令和六年一月元旦午後四時過ぎに、能登半島の輪島市、珠洲市を中心とした震度七強の大地震が発生し、現在なお死者は二百余名を超え、家屋、道路交通網の大崩壊を来たしております。ここ新潟県も震度六前後の大揺れが起き、地震の恐怖を何年かぶりに再体験させられました。幸いな事に「老健てらどまり」には大きな障害・事故はなく、ホッとしておりますが、翌二日は羽田空港でJALと海上保安庁の地震被災地向けの飛行機による滑走路での衝突事故が発生し、新年早々に一日続けて「天災」と「事故」の両方が起きてしました。

そんな厳しい年初でしたが、今年も職員一同更に心を一つにして、この一年を頑張りたいと思つております。皆様方の深いご理解とご支援に心より感謝申し上げます。

本年は、十二支上で辰年。「辰」は本来存在する動物ではなく、神話上の動物ですが、その辰の図柄は日本画、木彫刻等で頻繁に描かれる「龍」だそうです。「それは力強く、力溢れ活氣づく年になる」と言われております。

ここ「老健てらどまり」も龍の様に令和六年を力強く活氣溢れる年にしたいと思つております。

南棟 はまなす

12月25日にクリスマスメニューが出ました！
とてもおいしかったです 😊

2024

新年 謹賀

明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひします！

(はまなす棟 介護職員 竹内愛美)

たんぽぽ棟

★クリスマス会★

12月25日にたんぽぽ棟クリスマス会を開催しました。
一生懸命デコレーションをし、ステキなケーキを作りました！
味もおいしく、「何個でもたべられそう！」と喜んでいただけました 😊

(たんぽぽ棟 介護職員 田中未夢)



2024年辰年、新しい年を迎えました。
感染症や地震など不安なことはたくさんありますが、
ご利用者、職員共に素敵な笑顔でいっぱいになるよう
な1年にしていきたいと思います。

(北棟 介護職員 星ほのか)



笑顔がいっぱいの年になりますように、今年もよろしくお願ひします。

(デイケア棟 介護職員 広瀬朋子)

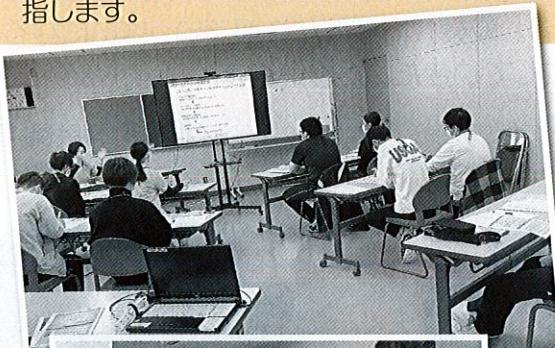
全国老人保健施設協会 実地研修 専門実技習得コース 「ノーリフティングケア」をてらどまりにて開催

昨年11月10・11日に、全国老人保健施設協会の実地研修を行いました。県内老健施設から募集定員を上回る9名の受講生が参加し、熱心に受講されました。研修プログラムは講義に始まり、ケア場面の見学・実技・演習・意見交換会と多岐にわたりました。当施設としても学びの多い研修となりました。研修指定施設としてより充実した研修ができるように、今後もノーリフティングケア・腰痛予防の推進に努めていきます。

ノーリフティングケアとは？

ご利用者・職員双方にとって安全で安心なケアのことです。リフティングしない（ノーリフティング）つまり、抱え上げない・持ち上げない・引きずらないケアを指します。腰に負担がかからない身体の使い方でケアをすることや、ご利用者に合わせた福祉用具の使用も含まれます。

福祉の現場で腰などの身体に負担のかかる介護や作業を見直し、安全に働く職場にすること、そして、自立支援と二次障害予防のケアを提供し、ご利用者が健康で過ごせることを目指します。



入浴ケア場面での天井走行式リフト



排泄ケアで活用している
スタンディングリフト



ポジショニングシートを使うことで、
引きずらない寝返りができます

受講生の感想

- 管理職だけでなく、現場の介護職員がノーリフティングケアの考え方を理解し、正確な技術を身につけ、他の職員に指導できるという体制に感動しました。
- 実際の介護現場や腰痛予防対策の実際を見学させていただきとても刺激を受けました。
- 技術面の学び直しが行えた。新たな福祉用具の体験も行え、導入の検討とさらなる腰痛軽減に努めたい。

(理学療法士 霜田梨香)